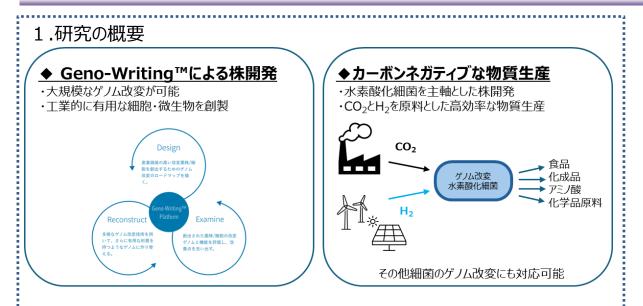
水素酸化細菌によるカーボンネガティブな物質生産技術 2025年8月8日記載 株式会社Logomix VP, Head of Synthetic Biology 簗島謙太郎, bd@logomix.bio

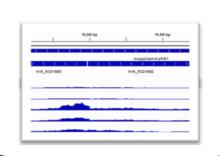


2.成果の特徴・知財(変更可能) 大規模ゲノム改変技術プラットフォーム「Geno-Writing™」について 複数の要素技術(ゲノム設計、ゲノム合成、ゲノム大規模改変)で構成 **Genome Design Genome Manipulation** ゲノム上に散在する機能配列を 広範囲にわたるゲノム領域を 網羅的に探し出すための 精密に改造するゲノム改変技術 patents ゲノムを縮小化するための 長鎖DNA断片を調製する 複数知財を出願・登録済 ゲノム工学技術 主要先進国でカバー済 東京科学大と共同保有等の知財については独占的実施許諾契約済み 高機能細胞(LhiPS細胞、各種微生物)

3.既存技術との比較・アピールポイント(変更可能)

◆ゲノムデザイン

- ・RNA-seqデータベース
- ・Tn-seqデータベース
- ·独自プロモーター (特許出願済み)

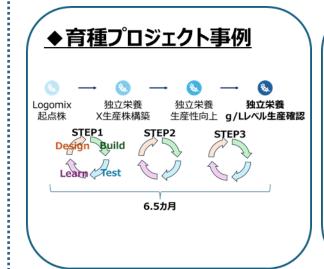


◆ゲノム改変

- ・長鎖遺伝子クラスター導入技術
- ・ハイスループット改変体作製技術



4.バイオものづくりへの展開例と課題



◆スケールアップ開発体制

外部企業との連携による

- スケールアップ実証
- ・プロセス開発
- ・TEA/LCAデータ取得

(例: Bio Base Europe Pilot Plant社とのパートナーシップ)



